



平成23年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 スズキ株式会社

コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 鈴木 修

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

平成22年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,318,760	11.6	68,814	116.1	74,936	91.8	30,411	143.0
22年3月期第2四半期	1,181,559	31.3	31,842	47.5	39,078	43.2	12,514	63.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年3月期第2四半期	54.36	49.95
22年3月期第2四半期	28.79	25.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年3月期第2四半期	2,314,216	1,078,777	40.9	1,688.85
22年3月期	2,381,314	1,089,757	40.0	1,708.16

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 947,397百万円 22年3月期 951,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年3月期		5.00		7.00	12.00
23年3月期		6.00			
23年3月期 (予想)				6.00	12.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,550,000	3.3	100,000	26.0	110,000	17.2	35,000	21.0	62.49

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他 (詳細は、[添付資料]4ページ「2.その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	561,047,304株	22年3月期	557,387,304株
-------------------	----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数	23年3月期2Q	74,046株	22年3月期	73,245株
---------	----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	559,404,983株	22年3月期2Q	434,634,051株
----------------	----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14
連結売上の内訳	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

・当期の経営成績

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、アジアを中心とした経済回復や各国政府による景気対策等の影響により、世界経済は緩やかな回復を見せているものの、依然として欧米では高い失業率が続くなど、引き続き厳しい状況にあります。国内においては、海外経済の拡大や景気対策の効果に支えられ、緩やかな回復基調で推移していましたが、為替相場の急激な変動や景気対策効果の減退、更には失業率が引き続き高水準にあるなど、足元の景気は停滞しており、経済環境はより厳しさを増す状況となりました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間は、北米、欧州での売上高は前年同期を下回ったものの、日本での四輪車の販売増加、アジアでの二輪車、四輪車の販売増加等により、連結売上高は1兆3,188億円と前年同期に比べ1,372億円(11.6%)の増加となりました。連結利益の面でも、為替影響や諸経費・研究開発費・減価償却費の増による減益を、売上増加、原価低減等で吸収し、営業利益は688億円(前年同期に比べ370億円増加)、経常利益は749億円(前年同期に比べ358億円増加)、四半期純利益は304億円(前年同期に比べ179億円増加)となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

アジアでの販売は増加しましたが、北米、欧州、日本での販売減少により、二輪車事業の売上高は1,312億円と前年同期に比べ113億円(8.0%)の減少となりました。利益面では、前年同期に比べて、アジアでの業績改善等により営業損失は14億円減少しましたが、欧米向け大型二輪の販売低迷が続き、41億円の営業損失となりました。

(四輪車)

国内売上高は、全機種を環境対応車普及促進税制に対応させた新型「アルト」や「パレット」の好調などにより前年同期を上回りました。海外売上高も、インドやインドネシアなどアジアを中心とした新興国の販売増加により、前年同期を上回りました。その結果、四輪車事業の売上高は1兆1,685億円と前年同期に比べ1,407億円(13.7%)の増加となりました。営業利益についても684億円と前年同期に比べ361億円(111.8%)の増加となりました。

(特機等)

特機等事業の売上高は、欧州、アジア、大洋州を中心に増加し、242億円と前年同期に比べ24億円(11.4%)の増加となりました。営業利益についても、36億円と前年同期に比べ7億円(27.2%)の増加となりました。

(金融)

金融事業の売上高は293億円と前年同期に比べ89億円(23.5%)の減少となり、営業利益は15億円と前年同期に比べ5億円(27.4%)の減少となりました。

< 所在地別の業績 >

(日本)

売上高は、二輪車は減少したものの、四輪車の国内販売、欧州・アジア・中南米向け輸出等が増加し、8,134億円と前年同期に比べ1,315億円(19.3%)の増加となりました。営業利益は、為替影響による減益を、売上増加、原価低減等で吸収し、367億円と前年同期に比べ278億円の増加となりました。

(欧州)

各国政府の自動車買い替え助成策終了の影響などにより、売上高は1,655億円と前年同期に比べ572億円(25.7%)の減少となりました。営業利益についても、18億円と前年同期に比べ18億円(49.4%)の減少となりました。

(北米)

二輪車、四輪車の販売減少により、売上高は455億円と前年同期に比べ334億円(42.3%)の減少となりました。利益面については、21億円の営業損失となりましたが、諸経費の減等により、前年同期に比べて営業損失は68億円減少しました。

(アジア)

インド、インドネシア、パキスタン、タイなど各国での二輪車、四輪車の販売が増加したことにより、売上高は、4,637億円と前年同期に比べ1,006億円(27.7%)の増加となりました。営業利益については、245億円と前年同期に比べ9億円(3.7%)の減少となりました。

(その他の地域)

中南米、大洋州、アフリカなど各地での四輪車の販売増加により、売上高は392億円と前年同期に比べ90億円(29.8%)増加し、営業利益についても、22億円と前年同期に比べ17億円増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は2兆3,142億円(前連結会計年度末比671億円減)、また、負債の部は1兆2,354億円(前連結会計年度末比561億円減)、純資産の部は1兆788億円(前連結会計年度末比110億円減)となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは1,660億円の増加(前年同期は1,565億円の資金増加)となり、投資活動では有形固定資産の取得や投資など1,068億円の資金を使用(前年同期は695億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは592億円のプラス(前年同期は870億円の資金増加)となりました。財務活動では第三者割当増資により資金が増加しましたが、借入金の返済をしました結果、414億円の資金が減少(前年同期は163億円の資金減少)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は5,854億円となり、前連結会計年度末に比べ19億円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の状況を踏まえ、以下のとおり見直しました。

今後の景気動向、為替など不透明な点もありますが、当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取組み、業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想...通期)

売上高	2兆5,500億円	(前期比 3.3%増)
営業利益	1,000億円	(前期比 26.0%増)
経常利益	1,100億円	(前期比 17.2%増)
当期純利益	350億円	(前期比 21.0%増)
為替レート		

1米ドル = 84円(上期 89円、下期 80円)

1ユーロ = 112円(上期114円、下期110円)

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

採用した簡便な会計処理のうち、重要なものはありません。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し、法人税等として表示しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しています。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しています。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	177,215	147,394
受取手形及び売掛金	215,334	248,565
有価証券	617,377	602,388
商品及び製品	178,151	172,322
仕掛品	20,097	19,380
原材料及び貯蔵品	44,190	44,492
その他	198,902	248,491
貸倒引当金	3,829	3,698
流動資産合計	1,447,439	1,479,336
固定資産		
有形固定資産	535,051	565,853
無形固定資産	4,246	2,824
投資その他の資産		
投資有価証券	157,723	152,080
その他	170,880	182,435
貸倒引当金	927	1,002
投資損失引当金	197	214
投資その他の資産合計	327,478	333,299
固定資産合計	866,777	901,977
資産合計	2,314,216	2,381,314
負債の部		
流動負債		
買掛金	369,614	391,874
短期借入金	233,093	260,937
未払法人税等	29,917	13,129
製品保証引当金	57,727	60,715
その他	209,429	207,258
流動負債合計	899,782	933,915
固定負債		
新株予約権付社債	149,975	149,975
長期借入金	117,460	136,104
退職給付引当金	38,010	39,337
その他の引当金	8,131	8,565
その他	22,079	23,658
固定負債合計	335,657	357,641
負債合計	1,235,439	1,291,556

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	134,803
資本剰余金	144,364	141,153
利益剰余金	776,867	750,357
自己株式	63	61
株主資本合計	1,059,183	1,026,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,279	16,546
繰延ヘッジ損益	1,902	910
為替換算調整勘定	126,967	91,725
評価・換算差額等合計	111,785	74,268
少数株主持分	131,379	137,774
純資産合計	1,078,777	1,089,757
負債純資産合計	2,314,216	2,381,314

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,181,559	1,318,760
売上原価	912,130	993,460
売上総利益	269,428	325,299
販売費及び一般管理費	237,585	256,485
営業利益	31,842	68,814
営業外収益		
受取利息	8,362	6,847
受取配当金	862	1,241
持分法による投資利益	-	1,159
その他	6,865	8,085
営業外収益合計	16,090	17,333
営業外費用		
支払利息	4,367	2,798
有価証券評価損	-	5,310
持分法による投資損失	180	-
その他	4,307	3,102
営業外費用合計	8,855	11,211
経常利益	39,078	74,936
特別利益		
固定資産売却益	241	198
投資有価証券売却益	-	364
特別利益合計	241	563
特別損失		
固定資産売却損	229	211
投資有価証券売却損	-	2
減損損失	0	1,579
特別損失合計	229	1,793
税金等調整前四半期純利益	39,090	73,707
法人税等	16,154	33,202
少数株主損益調整前四半期純利益	-	40,504
少数株主利益	10,420	10,093
四半期純利益	12,514	30,411

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	39,090	73,707
減価償却費	58,054	62,461
減損損失	0	1,579
受取利息及び受取配当金	9,225	8,088
支払利息	4,367	2,798
持分法による投資損益(は益)	180	1,159
有価証券評価損益(は益)	-	5,310
売上債権の増減額(は増加)	30,958	24,714
たな卸資産の増減額(は増加)	69,817	19,903
仕入債務の増減額(は減少)	61,365	12,846
未払費用の増減額(は減少)	18,358	18,176
その他	42,860	26,896
小計	156,379	173,646
利息及び配当金の受取額	8,679	7,140
利息の支払額	3,241	2,469
法人税等の支払額	5,335	12,278
営業活動によるキャッシュ・フロー	156,481	166,038
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	13,018	36,152
定期預金の払戻による収入	25,006	16,192
有価証券の取得による支出	14,069	243,746
有価証券の売却による収入	2,793	214,670
有形固定資産の取得による支出	70,995	46,169
有形固定資産の売却による収入	1,768	951
無形固定資産の取得による支出	226	1,699
投資有価証券の取得による支出	200	19,426
その他	608	8,562
投資活動によるキャッシュ・フロー	69,549	106,816
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	70,968	33,223
長期借入れによる収入	62,905	14,889
長期借入金の返済による支出	3,639	23,926
株式の発行による収入	-	6,423
配当金の支払額	3,469	3,899
少数株主への配当金の支払額	1,109	1,675
その他	19	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,262	41,414
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,476	15,879
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	68,193	1,927
現金及び現金同等物の期首残高	427,797	583,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	495,990	585,384

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	二輪車 (百万円)	四輪車 (百万円)	特機等 (百万円)	金融 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	142,542	1,002,454	21,681	14,880	1,181,559	-	1,181,559
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	25,313	65	23,365	48,744	(48,744)	-
計	142,542	1,027,767	21,747	38,246	1,230,303	(48,744)	1,181,559
営業利益 又は営業損失()	5,529	32,288	2,874	2,057	31,691	151	31,842

(注) 1 事業の区分は、市場及び販売方法の類似性に内部管理上採用している区分を加味した方法によっています。

2 各事業区分の主要製品及びサービス

事業区分	主要製品及びサービス
二輪車	小型二輪自動車、軽二輪自動車、原動機付自転車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅
金融	販売金融等

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	510,773	218,223	77,964	344,447	30,151	1,181,559	-	1,181,559
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	171,140	4,446	909	18,643	0	195,140	(195,140)	-
計	681,913	222,669	78,873	363,091	30,151	1,376,699	(195,140)	1,181,559
営業利益 又は営業損失()	8,866	3,558	8,906	25,452	509	29,480	2,362	31,842

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州 …… ハンガリー、英国、ドイツ
(2) 北米 …… 米国、カナダ
(3) アジア …… インド、インドネシア、パキスタン
(4) その他の地域 …… オーストラリア、コロンビア

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	欧州	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	229,895	82,768	363,419	66,096	742,179
連結売上高(百万円)					1,181,559
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.5	7.0	30.8	5.6	62.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………ハンガリー、英国、ドイツ

(2) 北米……………米国、カナダ

(3) アジア……………インド、インドネシア、中国

(4) その他の地域……………オーストラリア、コロンビア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「二輪車」「四輪車」「特機等」「金融」の4つを報告セグメントとしています。

各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品及びサービス
二輪車	二輪車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅
金融	販売金融等

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	二輪車	四輪車	特機等	金融	計		
売上高							
外部顧客への売上高	131,188	1,150,043	24,179	13,350	1,318,760	-	1,318,760
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	18,452	46	15,910	34,410	(34,410)	-
計	131,188	1,168,496	24,225	29,261	1,353,171	(34,410)	1,318,760
セグメント利益又は損失() (注)2	4,144	68,379	3,656	1,494	69,385	(570)	68,814

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去です。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

「四輪車」セグメントにおいて、営業拠点における資産グループ等のうち、時価が著しく下落した資産グループ等の帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において1,579百万円です。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれんの発生益はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しています。

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	621,793	162,416	43,939	451,460	39,151	1,318,760	-	1,318,760
(2)所在地間の内部売上高 又は振替高	191,613	3,056	1,604	12,207	0	208,482	(208,482)	-
計	813,406	165,473	45,543	463,667	39,151	1,527,243	(208,482)	1,318,760
営業利益 又は営業損失()	36,653	1,799	2,075	24,502	2,200	63,081	5,733	68,814

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

【連結売上の内訳】

(単位：数量 千台未満切捨て、金額 百万円未満切捨て)

		前第2四半期 連結累計期間 (21.4.1~21.9.30)		当第2四半期 連結累計期間 (22.4.1~22.9.30)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二 輪 車	国内	47	14,724	42	12,917	4	1,807
	海外	545	127,818	616	118,270	71	9,547
	欧州	46	36,765	45	31,702	1	5,063
	北米	40	31,601	7	8,246	33	23,355
	アジア	405	42,747	521	55,034	116	12,287
	その他	52	16,703	42	23,287	9	6,584
	計	592	142,542	659	131,188	66	11,354
四 輪 車	国内	319	401,201	380	458,144	61	56,942
	海外	721	601,253	880	691,898	159	90,645
	欧州	144	189,332	128	158,958	16	30,373
	北米	21	45,019	15	32,515	5	12,504
	アジア	514	319,119	668	418,134	154	99,014
	その他	40	47,780	69	82,289	28	34,509
計	1,040	1,002,454	1,261	1,150,043	220	147,588	
特 機 等	国内	-	8,592	-	8,632	-	40
	海外	-	13,089	-	15,546	-	2,457
	欧州	-	3,778	-	4,336	-	557
	北米	-	6,146	-	6,052	-	93
	アジア	-	1,552	-	2,203	-	651
	その他	-	1,611	-	2,954	-	1,342
計	-	21,681	-	24,179	-	2,497	
小 計	国内		424,518		479,694		55,176
	海外		742,160		825,715		83,555
	欧州		229,876		194,997		34,879
	北米		82,768		46,814		35,953
	アジア		363,419		475,372		111,953
	その他		66,096		108,531		42,435
	計		1,166,678		1,305,410		138,731
金融		-	14,880		13,350		1,530
合計		1,181,559		1,318,760		137,201	